

関係各位

(一社) 沖縄県歯科医師会
会 長 米 須 敦 子
(公印省略)

令和4年度歯科保健医療関係者向け研修会 (WEB) のご案内

平素より本会会務運営に対しご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、本会では、沖縄県委託「令和4年度かかりつけ歯科医推進事業」の一つとして、標記に関する研修会を下記の通り開催することとなりました。

今回は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 教授 横尾 英孝先生を招聘し、『旭中央病院の事例から考えるチーム医療の活性化と医療連携』と題し、ご講演していただきます。

コロナウイルス感染防止のためオンライン (Web 形式) で開催いたします。

つきましては、下記のQRコードまたはURLより、来る2月10日までにお申し込みくださいますようお願いいたします。

多くの方々のご参加を賜りますようご案内申し上げます。

日 時：令和5年2月19日 (日) 午前10時～正午

場 所：オンライン (沖縄県口腔保健医療センター 大研修室)

演 題：『旭中央病院の事例から考えるチーム医療の活性化と医療連携』

講 師：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医歯学教育開発センター センター長
社会・行動医学 医歯学教育学講座 教授 横尾 英孝先生

対 象 者：歯科医師・歯科衛生士・歯科助手・歯科技工士・その他医療関係者

参 加 費：無料

講演内容：裏面

申 込：下記のQRコードまたはURLより、来る2月10日 (金) までにお申し込みください。後日、申込者へ招待メールを送信いたします。

※オンライン接続時の表示は、必ず申込者名で表示するようお願い申し上げます。

URL: <https://forms.gle/JVkTFHA13T351gDFA>



沖縄県歯科医師会事務局 與那嶺
〒901-1105 南風原町字新川 218-1
tel 098-996-3561 fax 098-996-3562

『旭中央病院の事例から考えるチーム医療の活性化と医療連携』

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医歯学教育開発センター センター長
社会・行動医学 医歯学教育学講座 横尾 英孝

超高齢化社会やコロナ禍など、先行きの不透明なこれからの医療に対応するにはチーム医療や医療連携の推進が不可欠であるが、その実現には様々な困難や障壁が存在する。本講演では、演者が卒後10年目に千葉県東部の巨大地域中核病院に常勤の糖尿病専門医として赴任した際の実体験や取り組み（チームビルディングや近隣医療機関との病診連携、歯科や小児科との協働、地域への啓発活動等）を工夫した点や苦労、成果とともに紹介する。

○略歴

横尾 英孝 （よこお ひでたか）

- 1998年3月（平成10年）開成高等学校卒業
- 2005年3月（平成17年）千葉大学医学部医学科卒業
- 2005年4月 東京歯科大学市川総合病院 初期臨床研修医
- 2007年4月 千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科（旧第二内科）に入局
- 2007年10月より横浜労災病院内科の研修を経て、
- 2009年4月 千葉大学大学院医学薬学府博士課程(先端生命科学専攻細胞治療内科学)入学
千葉大学医学部附属病院臨床試験部 特任研究員を兼任しつつ、
- 2013年3月 医学博士取得
- 2014年4月 総合病院国保旭中央病院 糖尿病代謝内科 医長
- 2016年4月 千葉大学医学部附属病院 総合医療教育研修センター 特任助教
- 2019年4月 千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 助教
- 2020年4月 千葉大学大学院医学研究院 医学教育学 講師
- 2020年5月 千葉大学医学部附属病院 総合医療教育研修センター 講師（兼任）
- 2022年4月 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医歯学教育開発センター センター長
社会・行動医学 医歯学教育学講座 教授 現在に至る